



ココロ伝える芯技術

SANKYO Paper Industrial Co.,LTD.

人の気持ちにこだわる業界リーダー

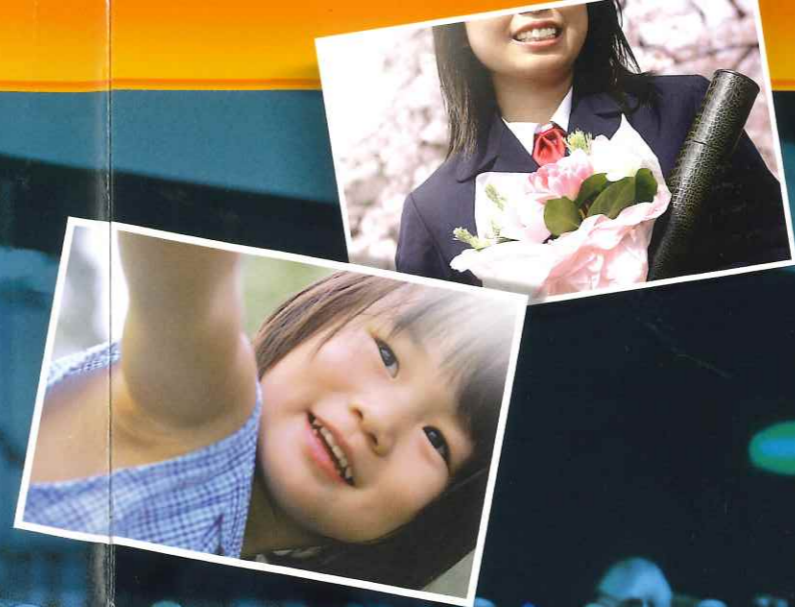


三協紙業株式会社

三協紙業の紙管には「ココロ」があります。

「芯」技術に無限の可能性を求めて…

お客様の大切な商品を巻き付ける「芯」となり、あるいは保護する「器」となる紙管。使用後もリサイクルできるスグレモノです。変化し続ける社会のニーズとお客様の期待に常に柔軟な気持ちと積み重ねたノウハウでお応えすることが高度な品質要求をクリアする私たちの原動力。三協紙業の紙管にはお客様を見つめ続ける「ココロ」があります。「芯」技術に無限の可能性を求めて…これからも紙管づくりのオンリーワン企業を目指します。



すべてのステークホルダーのために。
「人の気持ちにこだわる業界リーダー」三協紙業。

紙管一筋で事業活動を展開してきました私たち三協紙業は、数々の「芯」技術とココロに響く付加価値を提供し続けることで顧客満足を実現して参りました。

お客様、協力会社様、地域の皆様、そして従業員に至るまで、すべてのステークホルダーと長きにわたり良きパートナー関係を築き、お付き合いさせていただけたことが「のれん」を續けて来られた秘訣だと確信しております。そして21世紀の現在、益々高度化するお客様のご要望にお応えするため、いかにスピーディーに的確に変革を遂げることができるかが、紙管メーカーに求められています。

どんな設備投資よりも人の気持ちを活かすことの大切さを創業の時代、発展の時代、対応力の時代を経て培ってきた私たちは、「人の気持ちにこだわる業界リーダー」をスローガンに掲げ、「第四次成長の時代」という新たな第一歩を踏み出しました。名実ともに業界をリードする紙管メーカーへと変貌を遂げることをここに誓います。



代表取締役社長
佐方 将義
President MASAYOSHI SAKATA



最大、最厚、最長を実現する三協紙業の紙管づくり。

大きさ(内径)600ミリ、厚さ35ミリ、長さ無制限を実現する三協紙業独自のテクノロジー。量産品から多品種少量品まで最適サイズと最適強度でお客様のあらゆる紙管ニーズにお応えしています。

紙管技術革^芯。

お客様の「ココロに響く」製品提案。

三協紙業が提供する「紙管」の数々。小さなモノから大きなモノまで多様なラインナップを実現しています。粘着テープ用紙管や食品ラップ用紙管などの量産品から、特殊品の砲弾用ファイバー容器、最先端のクリーンルーム対応品まで「お客様のココロに響く」製品提案を追求した結果の産物がここにあります。新製品、新材料、新技術の開拓をテーマに新たなモノをどう作り込むべきか…常に自問自答する三協紙業。紙管の技術革^芯は、起こるべくして起こるものなのです。

肉厚紙管

お客様の要求強度に合わせて設計可能な高強度紙管。

狭幅紙管

高精度のカットが要求される小型電子部品用粘着テープを巻き取るための紙管。

クリーンコアシリーズ

無塵紙を使用することで紙粉の発生を最小限に抑えた紙管。クッション・シームレスなど、お客様のニーズに合わせたタイプを提案可能。

「クリーン」をキーワードに新次元の紙管作りに挑んでいます。

紙粉の発生を極限まで抑えることに成功した紙管「クリーンコア」。ミクロン単位のチリや埃も許されないクリーンルームでの使用にお応えできる製品です。三協紙業はフィルム用途やテープ用途で培ってきた紙管ノウハウと膨大なデータを駆使し、「クリーン」を合い言葉に今後ますます高度化するエレクトロニクス分野に向けた新次元の紙管づくりに挑んでいます。

現場を熟知した開発力が、有益な製品提案を可能にする。

お客様の現場へ出向き、製造現場へも足を運ぶ。三協紙業が掲げる「現場密着主義」が、開発スタッフの飽くなき探究心に火を点けます。現場を知ることで、お客様のために何が最適かを見極める力が備わります。有益な製品提案を常に可能にする秘訣です。

多くの材料メーカーと連携し、紙のノウハウを保持することが紙管の要。

多くの材料メーカーと連携し、多種多様な材料ノウハウを保持することで、材料の選択はもちろん、組み合わせや機能比較など紙材のあらゆる情報に精通する三協紙業。お客様のいかなるご要望にもスピーディーかつ的確にお応えすることが可能です。



蓄積された製造ノウハウを、活かした情報として活用する。

お客様のいかなるニーズに対してもクオリティの高い引き出しを数多く持つていれば、迅速に的確に対応することが可能です。私たち三協紙業は新製品開発を実現する多様な製造技術データを蓄積し、常に活かした情報として活用しています。



大口径紙管

口金付紙管

建築用ボイド紙管

特殊紙用紙管

エコカラーバック

砲弾用ファイバー容器

戦車砲弾・迫撃砲弾などの砲弾用として、防衛省の厳しいスペックをクリアした紙管容器。

巻芯用途での使用例

紙管容器各種

アート作品での使用例

シームレス紙管

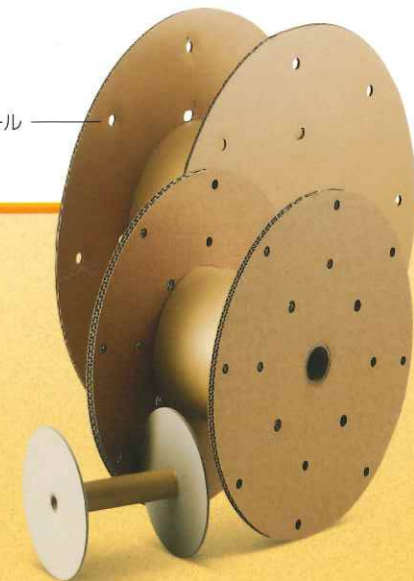
表面研磨後、樹脂剤を塗布することで平滑性を高めた紙管。

小口径紙管各種

食品ラップ用紙管

衛生品質・安全性に優れ、管理の行き届いた専用ラインで製造された紙管。

リール



芯・技・体を極める。

「ココロ新たに」挑戦し続ける紙管づくり。

三協紙業は最適な設計でモノづくりを実現する環境を完備しています。

製造力、開発力、対話力で他社を圧倒する「三位一体」の紙管づくり。その神髄は「芯・技・体」を兼ね備えた材料技術と設備力そして人材力にあります。

材料の微調整に応えるため、また独自のノウハウを盛り込むため、生産ラインも設備もすべて自社設計にこだわりました。

培ってきたのは「いま存在しないモノを新たに生み出す」能力です。三協紙業の未知なるモノづくりへの挑戦に終わりはありません。



1. [製造力]

業界有数の工場対応力と設備力。

工場対応力と設備力を最大限に活かしたモノづくりが、品質・納期面で他社を圧倒します。生産ラインも設備も全て自社設計というこだわりよう。ノーと言わないプロ意識と献身的な取り組みが「三協紙業なら安心」と言わしめる理由です。

スピードと精度を生む工場ネットワーク。

全国に広がる工場ネットワークが紙管づくりのスピード対応力と品質精度を生み出しています。各工場の特長ならびに製造情報などをすべての工場間で共有することにより、クオリティの高い連携プレーを可能にしています。



製造工程



2. [開発力]

現場を熟知した開発提案力。

営業と連携しお客様のご要望を直接お聞きした上で、自発的に改善策や開発システムを提案する精鋭たち。工場からの工程改善要求にも積極的に応じるなど、お客様の現場と製造現場を熟知する開発スタッフの提案力には定評があります。



多くの材料メーカーとの連携。

材料に枠を設けない主義を貫く三協紙業。紙にこだわることなく繊維やプラスチックなどのユニークな機能を持つ新たな材料にも触手を広げます。多くの材料メーカーとのコラボレーションが卓越した開発技術を支えています。



3. [対話力]

精度の高いデータと情報提供能力。

創業以来、蓄積し続けてきたデータ資産の有効活用によりお客様のニーズにマッチする的確な情報提供が可能です。対話力を高める三協紙業の少数精鋭主義は情報の共有化や人的交流において、その力を余すことなく発揮しています。

製品の枠を超えた付加価値の提案。

たとえば、営業・開発・製造の連携による迅速かつきめ細やかなクレーム対応など、三協紙業は目に見えないコスト対応力で顧客満足を実現します。製品の枠を超えたところにも「ココロ」を込めるお客様対応品質こそが私たちの付加価値です。



あらゆる業界の品質要件に応える。



CSR、ISO対応、環境負荷物質への配慮、エコ対応など業界を問わず、ますます高度化するお客様の品質要求レベルを満たします。原材料の分析評価や環境負荷物質調査、物性試験、環境試験を行うなど三協紙業は全力を挙げてお応えしています。



原材料受入

ポピンスリット

製筒

切断加工

仕上加工

製品検査

梱包

出荷



ポピンスリット

高精度な原紙加工が、仕上がりの高品質を生む。

原紙ロール(円筒状原紙)のスリッティングマシン。スリット工程では寸法精度が最大限要求され、わずかな誤差が仕上がり品質を左右します。ここでも三協紙業の製造部門を担う匠の技が冴え渡ります。



製筒

大口径機をはじめとする充実の機器で、多様なニーズに対応。

ラングストンの名称で知られる、「らせん状」に紙を巻きつけるマシン。1台のマシンで1本の紙管を巻く通常機から、1台で2本の紙管を巻き付けるカスタムマシンまで大口径対応をはじめとする充実の機器で多様なニーズにお応えします。



切断加工

独自のCutting技術による、クリーン化の実現。

切断精度、スピードともに業界トップレベルを誇るカッター(切断加工)。量産向けの自動機と多品種少量向けの半自動機があり、独自のCutting技術で切り口のクリーン化を実現。寸法精度の限界に挑戦しています。

環境への取り組み

三協紙業では紙管製造に携わる企業として環境方針ならびに関係法令等を遵守し、地域社会との共存は勿論、広く地球環境の保全・保護に貢献する改善活動を推進しております。

紙管原紙は段ボール古紙を利用した紙を使用

三協紙業で使用する紙管原紙は段ボール古紙を利用した紙を使用しています。環境ISOも一部工場で認証取得済みで、社内外へ向けて環境への意識を高める活動に積極的に取り組み、様々な環境保全活動に力を入れています。

原材料の使用量を低減させる技術向上

三協紙業の生産ラインおよび生産設備はすべて自社設計です。その理由は巻いたり切断したりする技術の精度と速度の向上にあります。精度を高めることは不良品を少なくする上に原材料の使用量を低減させることにも繋がっています。

電気・燃料等の省エネ活動および省資源化の推進

環境ISOの認証取得をきっかけに社員の環境意識が向上し、社内および工場内の電気設備・燃料(ガソリンや灯油)の節約など、部門ごとの省エネ活動に取り組んでいます。地道なエコ運動の積み重ねが省資源化を推進しています。

廃棄物の分別化推進と、リユース・リサイクル率の向上

製造現場では紙管の不良品および廃棄物を倉庫に集め分別を行っています。リユース可能な廃材を自社製プレスマシンでサイコロ状に固め、製紙工場へ持ち込み再び古紙として利用するリサイクルシステムを採用しています。



三協紙業株式会社

<http://www.sankyo-paper.co.jp>